

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。  
商工中金

2019年3月29日  
商工中金

## J-Startup 企業 ピクシーダストテクノロジーズ株式会社に対し、 総額 10 億円の融資契約を締結！

商工中金は、事業性の判断が難しく、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（上野支店）は、ピクシーダストテクノロジーズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表者：落合 陽一氏・村上 泰一郎氏）に、超音波や光の波動制御装置の開発及び事業化に必要な資金として、総額 10 億円の期限一括償還型の融資契約<sup>※</sup>を締結し、初回利用分として 2 億 5 千万円を融資しました。

ピクシーダストテクノロジーズ株式会社は、超音波や光の制御技術を研究開発するベンチャー企業で、経済産業省が推進する J-Startup 企業に認定されています。筑波大学との共同研究により、多くの知的財産を保有するスキームを構築し、波動工学の世界最先端技術を武器に、大手企業と連携して、事業化を進めています。

同社が開発した超音波集束スピーカーは、人の耳元など空間の任意の位置に音源を「配置」する技術を利用し、パーソナルな対応を可能にしています。例えば、商業施設でのアナウンスシステムなど、特定の空間内で特定の人に音を届ける技術により、個人性や秘匿性が重要とされる様々な分野での活用が見込まれています。

商工中金は、これらの同社の取組みが、従来、成しえなかった社会的課題を解決し、人々の暮らしの改善や新たな需要創出に貢献するものと高く評価し、関係機関と連携しつつ、事業性評価に基づく融資契約を締結しました。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

（※）本融資契約（計画達成条件に基づく分割実行型タームローン）は、融資期間中、事業計画の進捗や収支状況などの報告をコベナンツとして義務付け、事業者の経営状況をサポートしつつ、必要資金を融資し、最終期限に一括償還するスキームです。

### 【ピクシーダストテクノロジーズ株式会社の概要】

所在地	東京都千代田区神田須田町 2-17-3	資本金	3 億 616 万円
代表者	落合陽一・村上泰一郎	従業員数	24 名（2019 年 2 月現在）
業種	その他研究開発業	設立	2017 年 5 月